

1 CSR活動 ピンクリボン京都に協賛しています。

* CSR : 企業の社会的責任



ピンクリボンキャンペーン 2006
乳がんの早期発見、早期治療の啓発活動です。

2006年10月1日(日)～11月12日(日)
ピンクリボン京都 : <http://pink-ribbon-kyoto.com>



10/1～11/12まで、乳がん啓発月間キャンペーンが行われます。
女性社員のみならず、自分の身体は自分でしか守れません。検診を希望される方は本社PD部広報グループまでご相談ください。

Tel. 075-863-0588
PD部広報グループ
齊藤・加藤

(本社にピンクリボンツリー・看板を制作)

浄美社では現在、従業員千名程度が在籍するなか、女性スタッフは70%近くにおよびます。ほとんどが40才以上とかなり特殊な人員環境にあり、健康管理には配慮していただいておりますが、やはり何かとリスクが高くなる年齢でもあることから、もっと安心して働ける環境にしていこう努力しているところです。

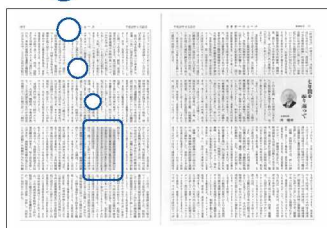
また、社員全体が高まることのできる意識作りも必要ではないかと考え、この度「ピンクリボン活動」に協賛し、「女性にやさしい」をキーワードに、女性社員の意識を高めながら社会に貢献する、そして企業のイメージアップにもつながるものとして積極的に参加させていただくことになりました。女性に限った場合、「がん」にかかる人の中で乳がんにかかる人が最も多く、日本においては、20～23人に1人がかかると言われています。

しかし、早期に発見することができれば、ほぼ確実に助かる病気ですので、できるだけマンモグラフィ検診をしてもらおうといういろいろな活動が展開されています。

2 ES・CS報告 京都第一赤十字病院「日赤京一ニュース」から名誉院長のあたたかいひとこと

「七年間を振り返って」と題した名誉院長の掲載文に、院外関係者に対するうれしいねぎらいのことが書き添えてありました。一節をご披露します。

ところで、本院の清掃は行き届いていると思いませんか。私のところへの来客は、「ここはいつ来ても廊下がピカピカですね。」といってくれます。これはひとえに浄美社の方々のご尽力のお陰です。もうひとつの要因は、廊下などに置いてある物が少ないことでしょう。...



「日赤京一ニュース」
平成18年4月25日第308号の掲載文

このように、企業をしっかりと認識していただくことが、私たちスタッフ同士のモチベーションアップにたいへんプラスとなる上、全体の志気も上がり、今後の相互関係もますます高まることと思います。
あたたかいお気持ちに感謝申し上げますとともに、さらなる信頼のため邁進いたします。

働くにあっては愛されるってうれしいです!

3 浄美社ホームページ トップページのリニューアル!

みなさん
ホームページ
見てくださいネ



現在浄美社が力を入れて取り組んでいる

- ☆病院環境整備
- ☆JRS (浄美社リコンディショニングサービス)
- ☆環境システム工学研究所

●以前よりも動きのある
フラッシュ!

を前面にアピールしています。

あの厄介な

インフルエンザ もうすぐ流行の季節です!

毎年、11月から4月にかけて流行しています。

インフルエンザはふつうの風邪とは違って感染力が強く重症化する恐れがあるため、あなどれない病気です。忙しくて仕事を休めないみなさん、日頃から予防し、インフルエンザに備えましょう。

予防
なんといいっても一番大切

- 手洗い・うがい
手指や喉についたウイルスを取り除き、接触による感染を防ぎます。うがいは喉の乾燥を防ぐので、こまめな手洗いとうがいをおすすめします。
- 流行前の予防接種
インフルエンザ予防接種は、実際に効果を発揮するまでに約2週間かかります。流行期間までには接種を終えておくことより効果的でしょう。
- 体力をつける
体力をつけて抵抗力を高めると、感染しにくくなります。疲労や睡眠不足の時は抵抗力が弱るので、日ごろから十分な栄養と睡眠を心がけましょう。
- 適度な湿度の保持
インフルエンザウイルスは低温や低湿を好みます。乾燥していると喉の粘膜の防御機能が低下し感染しやすくなるので、換気を時々行いながら加湿器などで室内の適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

もし感染してしまったら
48時間以内に受診

- 早めに受診
インフルエンザウイルスは、症状が出てから48時間で急激に増殖します。病気の期間を短くするためにも、症状が出たら早めに受診しましょう。
- 休養
安静にして休養をとりましょう。特に睡眠は大切です。回復を早めるとともに、ウイルス性肺炎などの二次感染を防ぎます。
- 水分補給
発熱時、とくに下痢の症状が出ているときは、水分が非常に失われます。脱水症状を防ぐためには、より体に吸収されやすいイオン飲料がたいへん効果的です。

風邪とインフルエンザの違い

インフルエンザは普通の風邪と同じように喉の痛みや咳などの症状も見られますが、高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。また、一旦流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。